

地域の農業・農地を次世代に 引き継ぐために一緒に話し合しましょう

草刈りや水路
管理の協力を
してくれるなら、
もっと農地を預
かれるのに。



道路沿いの農地が荒れて
るから花いっぱいにした
いな。



農地をまとめて効率
的な作業がしたいな。



農業をはじめると
ために農地を借りた
いけど、誰に相談
したらいいのかな。



もしものとき、誰に耕作を
お願いしよう？



機械や肥料が高いから、
共同で使えないかな。



近所に貸し農園が
あるといいね。



様々な“農業・農地の悩み”について、地域一体となって話し合い

- おおむね10年後を見据え「誰が、どこで、何を作るのか」
- 地域の農地をどのように活用していくか
- 地域の農地をどのように集積・集約していくか など、

今後の農業・農地利用の方針を**地域計画**として、まとめます。

詳細は[こちら](#)から

人・農地プラン 周南市

検索

周南市農業振興課・周南市農業委員会
(お問合せ 農業振興課0834-22-8356)

市は、関係機関（農業委員会、JA、やまぐち農林振興公社等）や県と一体となって「**地域計画の策定と実行**」に取り組んでいきます。

地域計画の進め方

1 耕作者・農地所有者の意向調査

令和5年8月頃から順次、農業委員会（農地利用最適化推進委員）が将来の農地利用などに関する**意向調査**を行います。

2 地域ごとの話し合い

地域のみなさん（老若男女、農家・非農家さまざまな方）で、1の「意向調査」の結果をふまえながら、地域農業の方針（今後も耕作する農地や作物など）を話し合います。

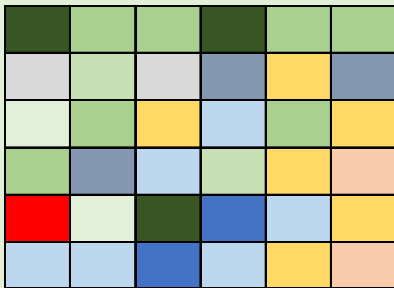
10年後に誰がどの農地を耕作するか、農地1筆ごとに地図に色塗りをして区域分けをしていきます（「**目標地図**」を作成します）。

★話し合いの実施時期は、市ホームページや農業委員などを通じてお知らせします。



地図を見ながら話し合しましょう

現状地図

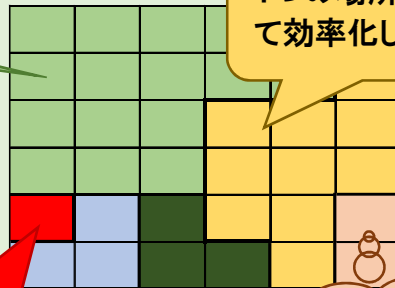


点在する農地を複数の耕作者が耕作している現状イメージ。

耕作する規模を拡大したい！



目標地図



1つの場所に集約して効率化したい！

10年後も兼業で続けるよ！

将来は誰かに任せたい！

3 地域計画の策定と公表

話し合いや地図の色塗りの結果を市が「**地域計画**（目標地図含む）」としてとりまとめ、**公表**します。また、必要に応じて随時、計画を見直します。

4 地域計画の実行

「地域計画」の実現に向けて、計画で担い手となった方を、農地の貸付や補助事業で支援していきます。

★「**地域計画**」を策定すると、国や県の支援策も使いやすくなり、目指したい地域の農業の実現に役立つ手段が広がります。

★令和7年頃から農地の貸借制度が新しくなります。

「地域計画」の目標地図が実現できるように農地の貸し借りを行うことが要件になる予定です。